

第127回 運輸の日（湘南地区連絡協議会）

日時 2021年12月07日（火） 10:30～
場所 東神トラックステーション
行動者 志田 一宏・上田 文華（日新労働組合）
小久保 誠・古越 健之（日通湘南物流労働組合）
望月 博巳（県連）

湘南地区連絡協議会は、大和市：東神トラックステーションにて『運輸の日』を実施、5人の行動員にて『安全運転への呼びかけ』や『仕事の上の悩み』などトラックドライバーの現状把握に取り組みました。

行動開始時間前より、東神TSは超満タン。駐車スペースには入れないトラックが待機。しかし中々駐車できない状態が続いていました。そんな中でも86部のパンフレットを配布しました。



中では、ラジエターの故障で応急処置をしているドライバーの方は、「1年この車に乗っているが、新車買うなら給料上げてくれと言っている」とポツリ！相談窓口フリーダイヤルの利用を促しました。

1カ月前、県央地区連絡協議会がクリーンキャンペーンを行ったばかり、状況が気になります。お！緑地帯が一部であるが刈ってあり、ゴミ一つない状態。この状態をキープできればいい環境になるのですが！清掃の方に話を聞いたところ「伐採や雑草除いてもいまだにポイ捨てが多い」と応えてくれました。手元には結構なごみの量！当然分別なし、せめてルールは守ってほしい。



行動者の感想

○日新労働組合 志田 一宏

参加前のトラックステーションは高速道路の SA. PA をイメージしていました。

実際は PA に毛が生えた程度の設備で全国の拠点数も少なく、トラックドライバーへの扱いを垣間見る形になりました。また、利用者のマナーも一部の心無い利用者が起因となり近隣の施設や住民とのトラブルの基になっているようです。

トラックステーションの閉鎖が相次いでいるので東神トラックステーションもいつ閉鎖となるのか心配です。トラックドライバーは、どこで休息するのが正しいのか疑問です。

○日通湘南物流労働組合 小久保 誠

コロナで中止していた組織拡大が再開しました。相変わらず朝から駐車したトラックがほぼ動かず、入ってくるトラックもあまり無くパンフレットの受け取りはウェットティッシュ効果で良いほうでしたが数は捌けませんでした。とくに今日は大手カラーの車両も少なめ、歩いてるドライバーもやや年齢層が高めの方が多く感じました。

今後続けられるかはコロナ次第かと思いますが、東神トラステ組織拡大行動は行った方が良いと思いました。

○日通湘南物流労働組合 古越 健之

12月7日10時30分より東神TSにて組織拡大行動をしました。

コロナが始まってずっと出来なかったのでトラックがいるか不安でしたが、駐車待ちするぐらいで少し安心しました。コロナが少し落ち着いたとはいえ、お話しするのは出来るだけ控えました。もっと気軽に話を聞きたいと思いました。

○日新労働組合 上田 文華

2021年12月7日(火)に開催された運輸の日に参加しました。

普段ドライバーの方とお話する機会がほとんどないため、直接チラシを配布するのは少し勇気が必要でしたが、多くの方が快く受け取ってくださり、それだけで少し嬉しかったです。

ただ、午前中に駐車していたトラックのほとんどが午後になっても動きがなく、配布数的にはあまり配れず残念でした。また、構内の注意書きに、『駐車する場合はエンジンを止める』と記載がありましたが、止めていないトラックも何台かおり、誰が注意するのか、でも夏は暑く冬は寒いだろうな～と複雑な気持ちになりました。

活動の中で目に留まったのは、ゴミが散乱していることでした。ゴミ箱は何箇所か設置されているため、そこまで面倒ではないと思いましたが、綺麗に保つための方法を考えるべきだと感じました。

トラックステーションという待機や休憩ができる場所があるのは、非常に便利だと思いました。コンビニやシャワー室等があり、そういった場所は高速道路の SA しか知りませんでした。しかし、トラックステーションは日本全国で25箇所しかなく、関東でも4箇所しかないことに驚きました。増やすのはなかなか難しいかと思いますが、今後の課題が多くあり更によくするための活動に取り組んでいきたいです。